

受付番号：	2011-539			
研究課題名	多施設共同観察研究 好中球病変を伴う自己免疫性膵炎の免疫学的検討			
研究期間	西暦	2012年	2月（倫理委員会承認後）	～ 2014年 3月
対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 膵） <input checked="" type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 膵） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
上記材料の採取期間	西暦	年	月～	2011年 12月
意義、目的	<p>自己免疫性膵炎（autoimmune pancreatitis；AIP）は1995年にYoshidaらが報告した日本発の疾患概念で、その組織像はlymphoplasmacytic sclerosing pancreatitis（LPSP）と呼ばれる、リンパ球・形質細胞の著明な浸潤を伴った線維化を特徴とするものとされていた。しかしその後症例を重ねるに従い欧米では、膵管上皮内への好中球浸潤を特徴とするidiopathic duct-centric chronic pancreatitis（IDCP）あるいはAIP with granulocyte epithelial lesion（GEL、好中球病変）と呼ばれるものが約半数程度認められることがわかってきた。日本を含むアジアではIDCPは少なく、日本の診断基準もアジア診断基準もLPSPを念頭において作成されてきた。しかしアジアと欧米の診断基準をそろえLPSP、IDCPの概念を区別するために、2011年4月の国際診断コンセンサスが作成されLPSP、IDCPをそれぞれType1 AIP、Type2 AIPと呼ぶこととなった。好中球病変を呈するType2 AIPの臨床像はType1 AIPに比べて、（1）より若年に発症すること、（2）男女差がないこと、（3）炎症性腸疾患が多いなどの臨床像の違いが報告されているが、LPSPもIDCPも現在のところ画像上は区別ができない。またType1 AIP（LPSP）と好中球病変を呈するType2 AIP（IDCP）の病態生理については未だ不明である。そこで本研究では難治性膵疾患に関する調査研究班の参加施設を対象に、好中球病変を呈するAIP症例（Type2 AIP（IDCP））の病理およびType1 AIP（LPSP）との免疫学的相違について組織学的に検討する。</p>			
方法	<p>1. 病理組織検体の収集</p> <p>該当症例を有する共同研究施設より病理組織スライドとブロックを送付してもらう。病理組織スライドとブロックは個人情報管理者の管理のもと各共同研究施設において連結可能匿名化を行なった後、各施設の共同研究者が組織検体解析施設へ送付する。なお、各施設の病理検査室の責任者には、別途、依頼状により病理組織標本の貸与をお願いする。</p> <p>2. 解析</p> <p>2-1. 組織学的検討</p> <p>組織検体解析施設において、収集された組織スライドの組織学的検討を行う。好中球病変の有無などの病理所見により症例を群別する。代表的なスライドについては組織検体解析施設でバーチャルスライド（デジタル化組織標本）を作成し厳重に保管する。病理組織スライド切片は組織学的評価が終了後、速やかに元の施設に返送する。すべての研究終了後、バーチャルスライドを破棄する。</p> <p>2-2. 免疫学的検討</p> <p>病理組織学的な群別に従い、病理組織ブロックを薄切し浸潤細胞のサブセット、ケモカイン、サイトカインなどについて免疫組織化学による検討を行う。</p> <p>3. 結果の報告と公表</p> <p>解析結果は厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業、難治性膵疾患に関する調査研究班の報告書で公表し、必要に応じ学会あるいは学術雑誌に発表する。この際、被験者が特定可能なすべての臨床情報を排除する。</p>			

## 問い合わせ・苦情等の窓口

厚生労働省特定疾患対策研究事業

難治性膵疾患に関する調査研究班

班長：下瀬川 徹

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

東北大学大学院 消化器病態学分野

TEL: 022-717-7171 ; FAX: 022-717-7177

e-mail: [suizo@gastroente.med.tohoku.ac.jp](mailto:suizo@gastroente.med.tohoku.ac.jp)

病理検査についての問い合わせ先：

能登原 憲司

〒710-8602 倉敷市美和 1-1-1

(財)倉敷中央病院病理検査科

TEL : 086-422-0210 ; FAX:086-421-3424

本調査全般についての問い合わせ先：

岡崎和一

〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-3-1

関西医科大学消化器肝臓内科

Tel : 072-804-2757

Fax : 072-804-2061